

ゼロから学ぶ 広報・PR実務

社会情報大学院大学リカレント教育プログラム

受講料
無料

「ゼロから学ぶ広報・PR実務」について
 広報担当者を育成することを目的とした短期集中プログラムです。授業および実習を通じて、
 広報・PRの基礎知識や基礎技術をはじめ、
 情報社会やSNS広報といった最新の場面における
 実際の業務にも役立つスキルを提供することで、
 受講者のキャリアアップを応援します。

期間 2021年10月～2022年3月(6か月)

授業日 毎週金曜日18時30分(主にオンライン・全60時間)

対象 広報担当者としての就職・転職をめざす方
 スキルアップをめざす現職広報担当者

説明会

8月4日(水)
 8月7日(土)
 8月19日(木)

その他の日程は
 QRコードから
 ご確認ください。

申込み切

1次 8月5日(木)
 2次 8月19日(木)
 3次 9月2日(木)
 4次 9月16日(木)



募集要項・説明会申込は
 HPよりお申し込みください。

文部科学省「就職・転職支援のための大学リカレント教育推進事業」採択プログラム

新型コロナウイルス感染症の影響により、解雇見込み労働者数が増加しています。
 本プログラムは非正規雇用労働者、失業者、キャリアアップを目指す若者を対象とした、文部科学省の委託事業です。

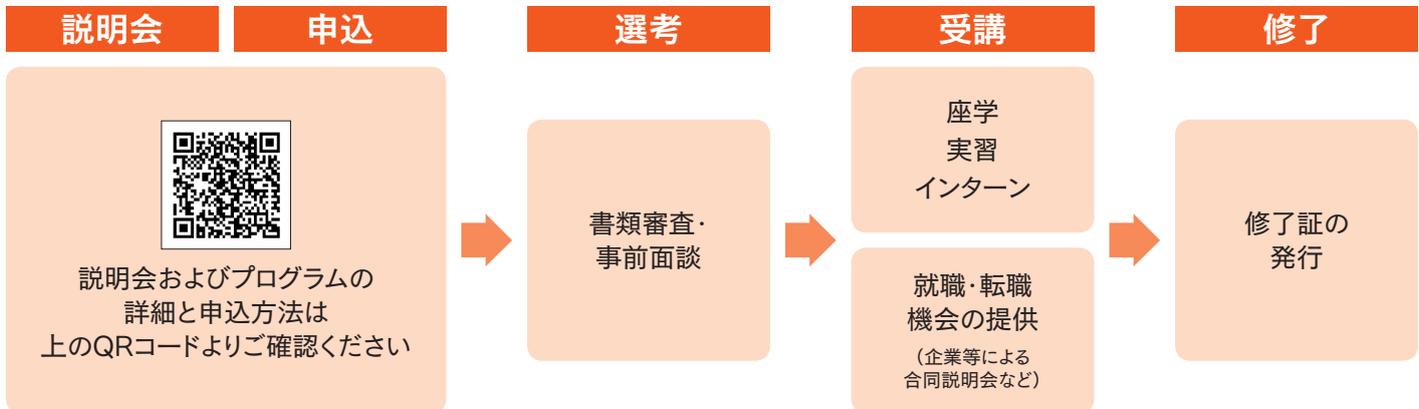
カリキュラム

※授業は原則オンライン(一部ハイフレックス方式)で実施します。

週	領域	授業名	内容
受講前	ガイダンス	ガイダンス(1時間)	本プログラムの趣旨や目的、学び方について説明します。 インターンや合同就職説明会への参加方法についても説明します。
第1週 ～ 第4週	広報基礎理論	広報・PRの基礎理論Ⅰ・Ⅱ コミュニケーションの基礎理論 マーケティングの基礎理論 広報関連法規	座学を中心に、広報分野のあらゆる視点に関する基礎的知識を網羅的に学びます。これからの時代の広報に対する需要といった、「PR/広義の広報」の意義についてもここで学びます。
第5週	キャリア①	広報のキャリアと実務Ⅰ・Ⅱ (B to B企業、B to C企業)	広報担当者として働く実務家による講義です。B to B企業、B to C企業における広報への向き合い方や日々の業務の流れについて学びます。
第6週 ～ 第10週	広報基礎技法	情報収集の技法Ⅰ・Ⅱ ライティング・エディティング基礎Ⅰ・Ⅱ ライティング・エディティング実習Ⅰ・Ⅱ プレゼンテーション技法Ⅰ・Ⅱ プレゼンテーション実習Ⅰ・Ⅱ	広報担当者として必要な情報のインプットおよびアウトプットの技法について学びます。こうした技法はプレスリリースの執筆や記者会見の実施といった、実際の広報担当者としての実務などに活用できるほか、ビジネスの基礎としてあらゆる業種・業界においても役立つスキルです。
第11週	キャリア②	広報のキャリアと実務Ⅲ・Ⅳ (行政、NPO)	広報担当者として働く実務家による講義です。自治体や非営利組織における広報への向き合い方や日々の業務の流れについて学びます。
第12週 ～ 第18週	広報実務	IC(組織内広報)の基礎・実務 IR(投資家向け広報)の基礎・実務 CSR/SDGs広報の基礎・実務 危機管理広報の基礎・実務 マーケティングの実務 ブランディングの実務 メディアリレーションズの基礎・実務 SNS広報の基礎・実務	「広報基礎理論」「広報基礎技法」において学んだ内容を踏まえつつ、広報担当者の職能領域について網羅的に学びます。 2講ずつ行う授業のうち、前半を座学・後半をワークショップ形式の実習とし、学んだ知識を実際の業務に応用するプロセスを繰り返し経験するなかで、広報担当者として勤務する際に役立つ知識とテクニックを総合的に身につけます。
第19週	キャリア③	広報のキャリアと実務Ⅴ・Ⅵ (スタートアップ、グローバル)	広報担当者として働く実務家による講義です。 スタートアップ企業やグローバル企業における広報への向き合い方や日々の業務の流れについて学びます。
第20週	インターン	広報現場実習	プロジェクト参画企業等において現場実習を行います。これまでに学修した内容を実践することで、学習内容を総合的に振り返るとともに、広報担当者としての職業倫理を身につけます。

※スケジュールは予告なく変更になる場合があります。ご了承ください。
※本課程は修了者全員の就職および転職を保証するものではありません。

受講の流れ



社会情報大学院大学 リカレント教育プログラム：

ゼロから学ぶ広報・PR 実務

研究生 募集要項

2021 年度

社会情報大学院大学 広報・情報研究科



学校法人 先端教育機構

社会情報大学院大学

THE GRADUATE SCHOOL OF INFORMATION & COMMUNICATION

1.目的

Society 5.0 と呼ばれる社会において、組織と社会を繋ぐ「情報のターミナル」としての機能を有する広報部門の重要性はますます高まっています。広報部門は従来、単に宣伝や広告出稿（狭義の広報）を担う部署と捉えられてきましたが、高度に複雑化した現代社会においては、多様なステークホルダーの特性に応じた関係づくり（PR／広義の広報）こそが同部門の役割であり、こうした実務を担う広報担当者の需要があらゆる業種・業界において高まることが認識されています。こうした状況においては、「学歴要件や必要最低経験年数は問われない場合が大半であり、入社後、実務を通じて必要な知識や技能を身につける場合が多い」従来型の広報部門が機能不全に陥る可能性があります。また、既存の広報担当者向け教育プログラムも、前述した「狭義の広報」を遂行するためのテクニックの提供に留まっているのが実情です。

こうした事実は、同領域において「PR／広義の広報」の思想と技術を学んだ人材が不足していること、ひいては、こうした事柄を予め網羅的に学んだ方に、Society 5.0 を支える広報担当者としての競争力が生じる可能性があることを示唆しています。本課程では、2017年の開学以来、専門職大学院として広報・情報分野の高度専門職業人養成に取り組んできた社会情報大学院大学 広報・情報研究科の教員が中心となり、受講者が広報担当者として活躍するための基礎的能力を提供します。

本課程の目的は、あらゆる業界において広報担当者としての業務を遂行するために必要な能力を短期集中的な教育プログラムを通じて提供することにより、非正規雇用労働者・失業者・希望する就職ができていない若者等のキャリアアップを促進することにあります。本教育プログラムは副次的に、現職広報担当者に対する基礎的・体系的な学びの機会を提供することにも繋がります。

2.対象者・定員 定員：30名

- 企業・行政・NPO等の広報担当者ないし広報系事務員としての就職・転職を希望する者
- スキルアップをめざす現職広報担当者

3.受講資格（以下①～⑤のいずれかの要件を満たす者）

- ① 日本国内の大学を卒業した者・当該受講年度末に卒業見込みの者
- ② 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者・当該入学者選抜試験年度の前年度末に授与される見込みの者
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者・当該入学者選抜試験年度の前年度末に修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 実務経験3年以上を有するなど、本大学院の個別入学資格審査において、適切な学力と経験を有すると認められた者（別途メールにて履歴書と職務履歴書（いずれも様式自由）の提出が必要です）

4.開講期間・曜日・時間

2021年10月8日（金）～2022年3月4日（金）（【毎週金曜日 夜間】18:30～21:40）

週1日2コマ×20週（全40講）（1コマ90分、1日2コマ180分）総受講時間60時間

※ スケジュールの詳細については「7.カリキュラム・スケジュール」を参照してください。

※ 初回に1時間のガイダンスを行います。

5.受講会場

オンライン（Microsoft Teams を用いたリアルタイム配信）

【対面 + オンライン授業を実施する回の対面での受講会場】

社会情報大学院大学（〒169-8518 東京都新宿区高田馬場 1-25-30）

6.選考方法・受講手続き

- (1) 出願書類の提出（Web フォームに入力）

本学ホームページから Web フォーム(<https://www.mics.ac.jp/zeropr>)にアクセスし、必要事項を入力してください。

- (2) 1次選考：書類選考

Web フォームから提出いただいた出願書類の内容に基づき、書類選考を行います。1次選考の結果については、フォーム送信後1週間以内にメールで通知します。

- (3) 2次選考：事前面談（オンライン）

1次選考通過者にはオンラインで事前面談を実施します。原則として本学の提示する日程にて、1人10分間程度で実施します。日時と方法は、1次選考の結果と合わせて通知します。

- (4) 2次選考の結果通知

面接実施日から1週間以内にメールで通知します。

7.カリキュラム・スケジュール

週	講	領域	授業タイトル	実施方式	
10月8日		ガイダンス	ガイダンス	オンライン	
10月15日	第1講	基礎理論	広報・PRの基礎理論Ⅰ	オンライン	
	第2講		広報・PRの基礎理論Ⅱ	オンライン	
10月22日	第3講		コミュニケーションの基礎理論Ⅰ	オンライン	
	第4講		コミュニケーションの基礎理論Ⅱ	オンライン	
10月29日	第5講		マーケティングの基礎理論Ⅰ	オンライン	
	第6講		マーケティングの基礎理論Ⅱ	オンライン	
11月5日	第7講		広報関連法規Ⅰ	オンライン	
	第8講		広報関連法規Ⅱ	オンライン	
11月12日	第9講	キャリア	広報のキャリアと実務Ⅰ (BtoC企業)	オンライン	
	第10講		広報のキャリアと実務Ⅱ (BtoB企業)	オンライン	
11月19日	第11講	基礎技法	情報収集の技法Ⅰ	オンライン	
	第12講		情報収集の技法Ⅱ	オンライン	
11月26日	第13講		ライティング・エディティング基礎Ⅰ	オンライン	
	第14講		ライティング・エディティング基礎Ⅱ	オンライン	
12月3日	第15講		ライティング・エディティング実習Ⅰ	対面+オンライン	
	第16講		ライティング・エディティング実習Ⅱ	対面+オンライン	
12月10日	第17講		プレゼンテーション技法Ⅰ	オンライン	
	第18講		プレゼンテーション技法Ⅱ	オンライン	
12月17日	第19講	プレゼンテーション実習Ⅰ	対面+オンライン		
	第20講	プレゼンテーション実習Ⅱ	対面+オンライン		
12月24日	第21講	キャリア	広報のキャリアと実務Ⅲ (行政)	オンライン	
	第22講		広報のキャリアと実務Ⅳ (NPO)	オンライン	
1月7日	第23講	広報実務	IC (組織内広報) の基礎	オンライン	
	第24講		IC (組織内広報) の実務	オンライン	
1月14日	第25講		IR (投資家向け広報) の基礎	オンライン	
	第26講		IR (投資家向け広報) の実務	オンライン	
1月21日	第27講		CSR/SDGs 広報の基礎	オンライン	
	第28講		CSR/SDGs 広報の実務	オンライン	
1月28日	第29講		危機管理広報の基礎	オンライン	
	第30講		危機管理広報の実務	オンライン	
2月4日	第31講		マーケティングの実務	オンライン	
	第32講		ブランディングの実務	オンライン	
2月11日	第33講		メディアリレーションズの基礎	オンライン	
	第34講		メディアリレーションズの実務	オンライン	
2月18日	第35講		SNS 広報の基礎	オンライン	
	第36講		SNS 広報の実務	オンライン	
2月25日	第37講		キャリア	広報のキャリアと実務Ⅴ (スタートアップ)	オンライン
	第38講			広報のキャリアと実務Ⅵ (グローバル)	オンライン
3月4日	第39講	インターン	広報現場実習	対面	
	第40講		広報現場実習	対面	

- ※ スケジュールおよび実施方式は予告なく変更になる場合があります。予めご了承ください。
- ※ 授業と並行して、広報担当者としての就職・転職を希望する方を対象とした「合同就職説明会」を毎月1回程度開催予定です。参加方法等については、初回ガイダンス以降にご連絡いたします。
- ※ 授業時間は以下の通りです。
毎週金曜日 18:30～21:40 (10分間の休憩を含む)

8.研究生在籍料

無料

9.修了要件

- (1) ガイダンスを除く 60 時間のうち、60%以上の出席が認められること。
※ 各授業で提示される課題を提出し、合格したことをもって出席とみなします。
- (2) 第 39 講・第 40 講「広報現場実習」に参加すること。
※ 参加方法・内容等については、初回ガイダンス以降にご連絡いたします。

10.受講申込期間

7月20日(火)～9月30日(木)

11.その他

- (1) 本課程の修了者には、修了証を授与します。
- (2) 本課程は、修了者全員の就職および転職を保証するものではありません。
- (3) 本課程では、課題の提出や欠席時のフォローとしての講義映像視聴等において PC を使用しますので、必ず PC 及び必要な通信環境をご自身にてご用意ください。
- (4) 研究生は正規学生ではございませんため、通学定期の購入や学割の適用はありません。
- (5) 本学では新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策をとっていますが、研究生及び教職員の安全を確保するためには研究生の協力も欠かせません。そのため、受講手続き完了者に対し、感染症拡大防止への協力要請を行います。詳細については、受講開始前にお送りする案内を通じてお知らせします。

個人情報の取扱いについて

本学が出願内容を通じて取得する個人情報は

- ① 入学者選抜
- ② 合格者発表
- ③ 入学手続き
- ④ 入学者選抜方法等における調査・研究
- ⑤ 本大学院からのお知らせ

およびこれらに付随する業務を行うために利用します。

入試に関するお問い合わせ

社会情報大学院大学
アドミッション・センター
〒169-8518
東京都新宿区高田馬場 1-25-30
TEL: 03-3207-0005
Email: office@mics.ac.jp
URL: <https://www.mics.ac.jp>

